

【特別会計及び企業会計の主な事業内容】

■特別会計

【国民健康保険事業】

予算額 61 億円（前年比 △4 億 3,000 万円、△6.6%）

○保険給付費 43 億 848 万円（前年比 △3 億 7,602 万円、△8.0%）

国民健康保険事業費納付金 15 億 8,930 万円（前年比 △9,818 万円、△5.8%）

・国保都道府県広域化に伴う京都府への納付金

特定健康診査等事業 5,757 万円（前年比 231 万円増、4.2%）

・特定健康診査、短期総合機能検査（人間ドッグ等）など

※令和 2 年度京丹後市国民健康保険事業特別会計における国保税率・税額は現行を維持（据え置き）

	医療分	支援分	介護分	計
所得割	6.54%	2.20%	2.10%	10.84%
資産割	19.10%	6.40%	6.50%	32.00%
均等割	21,200 円	7,200 円	9,600 円	38,000 円
平等割	22,400 円	7,600 円	6,600 円	36,600 円

【国民健康保険直営診療所事業】

予算額 2億4,300万円（前年比 △1,700万円、△6.5%）

○直営診療所管理費

1億6,857万円（前年比 △672万円、△3.8%）

- ・市運営（3診療所：間人、野間、佐濃）
- ・指定管理による運営（3診療所：大宮、五十河、宇川）
- ・宇川診療所外壁等改修工事<2,605万円>

○医業費（3診療所）

5,497万円（前年比 △1,044万円、△16.0%）

- ・医薬材料費、医療用機械器具借上料、血液検査等委託料など

【介護保険事業】

予算額 67億6,000万円（前年比 2億5,000万円増、3.8%）

○介護保険給付費

63億1,631万円（前年比 2億1,650万円増、3.5%）

- ・介護サービス給付費、介護予防サービス給付費など

○地域支援事業費

3億3,954万円（前年比 998万円増、3.0%）

- ・介護予防体操の実施や認知症総合支援、成年後見制度利用支援など

■企業会計

《水道事業会計》

項 目		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的	収入	15億1,513万円	13億6,217万円	1億5,296万円	11.2%
	支出	16億5,804万円	17億718万円	△4,914万円	△2.9%
資本的	収入	8億9,439万円	9億6,573万円	△7,134万円	△7.4%
	支出	14億7,641万円	14億9,364万円	△1,723万円	△1.2%

○中野浄水場更新整備事業（峰山） 4億3,000万円

- ・総事業費：21億4,070万円
- ・事業期間：平成29年度～平成33年度 5か年
- ・令和2年度の事業内容
 - 機械設備<4,581万円>、建築工事<3億1,000万円>、電気工事<5,803万円>、
 - 土木工事<450万円>、管理業務<1,166万円>

○施設改良事業 4億3,429万円

- ・配水管布設及び布設替事業など

《下水道事業会計》

項 目		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的	収入	25億1,492万円	-	25億1,492万円	皆増
	支出	27億4,329万円	-	27億4,329万円	皆増
資本的	収入	20億 26万円	-	20億 26万円	皆増
	支出	26億5,706万円	-	26億5,706万円	皆増

※集落排水事業、公共下水道事業及び浄化槽整備事業の3特別会計を統合し、下水道事業会計（企業会計）へ移行

○管渠、浄化槽整備事業 10億2,448万円

- ・水洗化計画に基づく管渠布設工事、公共下水道等の集合処理が実施できない区域における浄化槽の整備

○施設改良事業 1億9,170万円

- ・老朽化した施設の改修、更新事業など

《病院事業会計》

項 目		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的	収入	77億9,930万円	75億6,230万円	2億3,700万円	3.1%
	支出	77億9,930万円	75億6,230万円	2億3,700万円	3.1%
資本的	収入	5億4,334万円	5億5,460万円	△1,126万円	△2.0%
	支出	7億7,459万円	7億6,779万円	680万円	0.9%

【弥栄病院】

医療機器等整備 9,709万円

【久美浜病院】

医療機器等整備 1億円

【看護師等修学資金貸付金】

1,440万円

看護師・助産師を養成する学校の修学に要する経費を貸与
貸与の額：月額5万円